

一般質問通告書(一覧) 9月議会

平成28年9月8日～16日

番号	件名	氏名
1	朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会開催について	山村 泰志
2	自主財源の確保について	嶋尾 忠宏
3	地域医療の充実と救急搬送体制の整備について	清水 敏保
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

3件 3人

定例会一般質問通告書（要旨）

平成28年第3回上関町議会定例会（9月）

◆質問者1 山村議員	
質問事項	質問要旨
1. 朝鮮通信使ゆかりのまち 全国交流会開催について	<p>①3月議会で、教育長は『交流会の引き受けについては、町長部局や観光協会などの関係団体と協議しながら総合的に判断していきたい』と答弁しているが、その後の交流会開催の進展状況を尋ねる。</p> <p>②朝鮮通信使の歴史的観光資源は、わが町の特権財産だが、近隣市町においても魅力的な観光資源であると思う。交流会の開催について、近隣市町の官民への協力要請の考えを問う。</p> <p>③朝鮮通信船上関来航図のユネスコ記憶遺産登録の申請手続きの現状と今後のプロセスと登録されたときのイベント等の予定を尋ねる。</p> <p>④交流会には、それに伴うイベントが必要と思うが、当町で交流会を実施する場合、どのようなイベントを考えているのかを問う。</p>

◆質問者2 嶋尾議員	
質問事項	質問要旨
1. 自主財源の確保について	<p>「鳩子の湯」や「道の駅上関海峡」などの産業拠点が整備され、観光客数も「鳩子の湯」ができる以前の平成22年度に比べ、平成26年度には4倍の20万人と予想以上の成果がでている。今後はこのような施設を拠点とし、いかに経済効果、さらには地域活性化に結び付けて行くかが重要となってくる。原子力発電計画の方向性が定まらず、風力発電事業での財源確保にもまだまだ時間がかかると思う。「鳩子の湯」「道の駅上関海峡」および「総合文化センター」などの施設をどのように活用し、地域活性化や自主財源の確保につなげていくのか所見を問う。</p>

◆質問者3 清水議員	
質問事項	質問要旨
1. 地域医療の充実と救急搬送体制の整備について	<p>高齢化が進み離島を抱える本町は、地域医療の充実が重要な課題である。離島の八島診療所においては、医師が月2日の診療をし、週3日が看護師の常勤となっているが、同じ離島である祝島診療所は、今年2月より医師が週2日診療をし、看護師は非常勤となっている。今後も高齢化がさらに進むことが予測される本町では、医師や看護師、保健師等の役割はさらに増えることと思われる。</p> <p>継続的な医療体制を確保するため、診療所等の人材確保・保健・福祉・介護との一体的な体制整備が必要となると思うが、将来への見通しを問う。</p> <p>また、離島の救急搬送体制の整備についてどのように考えているかお尋ねする。</p>